

## 〔国際会議開催〕

申請者	九州大学 大学院工学研究院 教授 渡辺 隆行	2225015
国際会議名称	第 25 回プラズマ化学国際シンポジウム (ISPC25)	
開催期間	2023 年 5 月 21 日～5 月 26 日	
開催場所	京都市勧業館みやこめっせ (京都府京都市)	
申請者の役割	実行委員長	

## 概要：

プラズマ化学国際シンポジウム (ISPC) は、プラズマ化学に関連する学術および科学技術の発展を目的として、通常、2 年に一度開催する国際会議である。ISPC には長い歴史があり、1973 年にドイツのキールで第一回の国際会議が開催され、それ以来、世界中のさまざまな都市で、開催されている。前回の ISPC は 2019 年にイタリアのナポリで開催され、2021 年に京都で開催の予定であったが、コロナ感染症の拡大により、2 年延期し、2023 年に開催から 49 年後、25 回目としてシンポジウムを開催する運びとなった。ISPC25 は、日本で開催される ISPC として、3 度目の会議となる。本会議の主催組織はプラズマ化学国際学会 (IPCS) であり、同学会は、国際純正・応用科学連合 (IUPAC) に所属し、プラズマ化学を代表する唯一の国際学会である。本シンポジウムには、世界の第一線で活躍する研究者が集まり、低温プラズマにおける化学反応やプラズマ表面相互作用等の基礎科学から、プラズマによる材料工学や医学への応用まで、幅広い分野における最新の研究成果を発表し、議論した。(このシンポジウムで発表されるすべての論文は、新しい未発表の研究成果に限られている。) 本会議の開催により、我が国のみならず、世界的規模で、プラズマ化学、低温プラズマ科学、プラズマ・プロセス技術等の科学技術分野の国際的な学術交流が促進され、同分野の最先端研究の更なる発展が期待される。

また発表されたすべての成果については、Proceedings に掲載・刊行し、招待講演者の講演については、ジャーナル (a special issue of Plasma Chemistry and Plasma Processing) を刊行する。